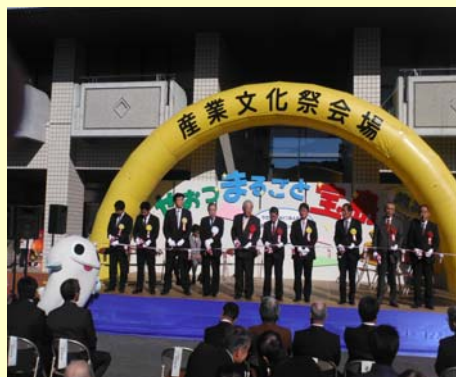


地域との交流 ～産業祭に参加～

新丸山ダム工事事務所・丸山ダム管理所は、11月10日(土)に第33回八百津町産業文化祭に参加しました。八百津町産業文化祭は、八百津町の商工業・農林水産業関連物産、伝統ある文化・芸能を展示・発表することにより、広く町内外に宣伝紹介し、八百津町に対する理解と認識を求めるとともに、八百津町の産業、文化の発展に大きく寄与することを目的としています。

今回の第33回の八百津町産業文化祭は11月10日・11日に開催され、主催者によりますと、約3万人の方が訪れ大盛況でした。

丸山ダムと新丸山ダムの合同テントでは、中部地方整備局の防災への取り組みについてパネル展示と、東日本大震災時における対応状況等の上映を行いました。当テントにお寄りいただいた方、ありがとうございました。



開会式の様子



産業文化祭の様子



パネル見学の様子

安全パトロール

新丸山ダム工事事務所は、11月22日に、現在施工中の2カ所の工事現場の安全パトロールを行いました。この安全パトロールは、工事現場はもとより公道での土砂・資材運搬における事故の防止を目的として、毎月、当事務所職員及び関係工事請負者により実施しています。

今回の安全パトロールでは、

- ・土砂運搬車両に対する注意喚起、早めの大きな声の合図での誘導の確認
- ・地上作業員と建設機械運転者との合図確認の徹底
- ・足元確認として、斜面・狭い箇所での作業時の足場の安全確保の点検
- ・作業足場からの転落防止対策の確認
- ・公道における積載量・運転速度の確認

などの点検・確認を行いました。改めて点検・確認することで、安全に関する意識の向上、現場の快適で安全な環境づくりをなされて、事故防止へとつながっていきます。

これからも、新丸山ダム工事事務所は、工事の安全対策に努めて参ります。

また、何かお気づきのことがありましたら新丸山ダム工事事務所へご連絡いただけたらと思います。

